

2019年（令和元年）11月1日



小学校跡地（東村・服部）の 利活用について

福山市企画政策課

はじめに

1 学校跡地利活用の事業内容

2020年4月に学校再編される地域（東村・服部）において、地域住民と一体となって学校跡地利活用の検討を行い、学校再編地域の地域活性化の施策・事業を構築する。

2 事業実施で重視する点

地域活性化に資する事業

- ・地域課題の解決
- ・雇用創出
- ・持続可能なしくみづくり
- ・地域活動の担い手の拡充
- ・賑わいの創出

はじめに

3 サウンディングの目的

- ・民間事業者による活用の可能性の検証
- ・土地・校舎等の市場性の有無
- ・活用のアイデアの把握
- ・参加しやすい公募条件設定の参考

4 対象施設

- ・東村小学校

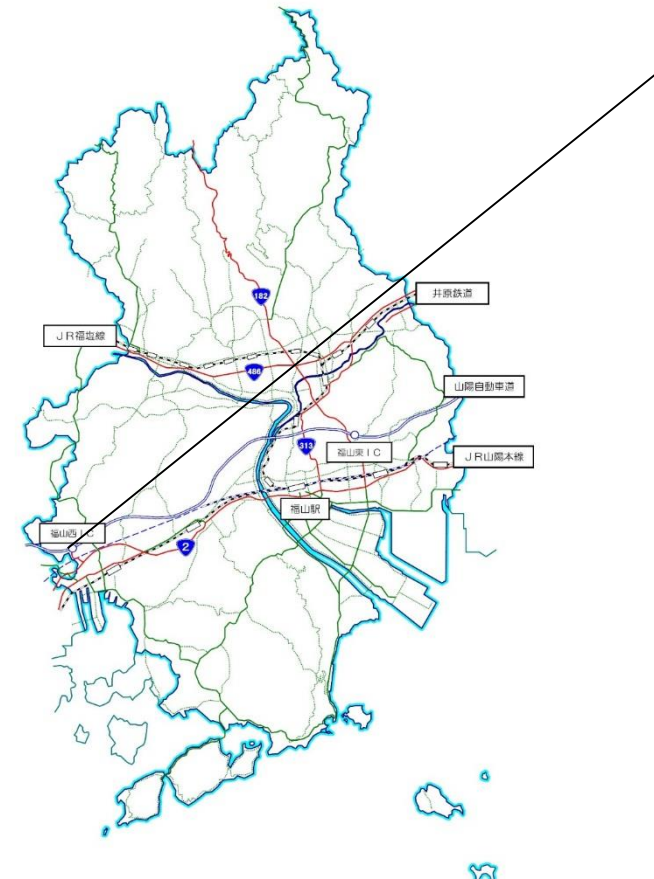


- ・服部小学校



東村小学校について

- 東村町は、福山市の最西端にあり、尾道市と隣接。町の南に福山大学があり、また山陽自動車道が東西に走っている。本市西部の玄関口であるJR松永駅や山陽自動車道福山西インターからのアクセスも優れている。
- 東村小学校は、2020年(令和2年)4月に今津小学校と再編し、今津小学校を改修した新たな学校として遺芳丘(いほうがおか)小学校が開校する。



東村小学校

山陽自動車道 福山西ICから約4.6 km
JR 山陽本線 松永駅から約4 km
福山大学から800m

人口・世帯等

		福山市	東村町
世帯数(世帯)		209,148	610
人口(人)		468,380	1,245
内 訳	0～14歳	63,129	81
	15～64歳	273,793	621
	65歳～	131,458	543
高齢化率(%)		28.1	43.6

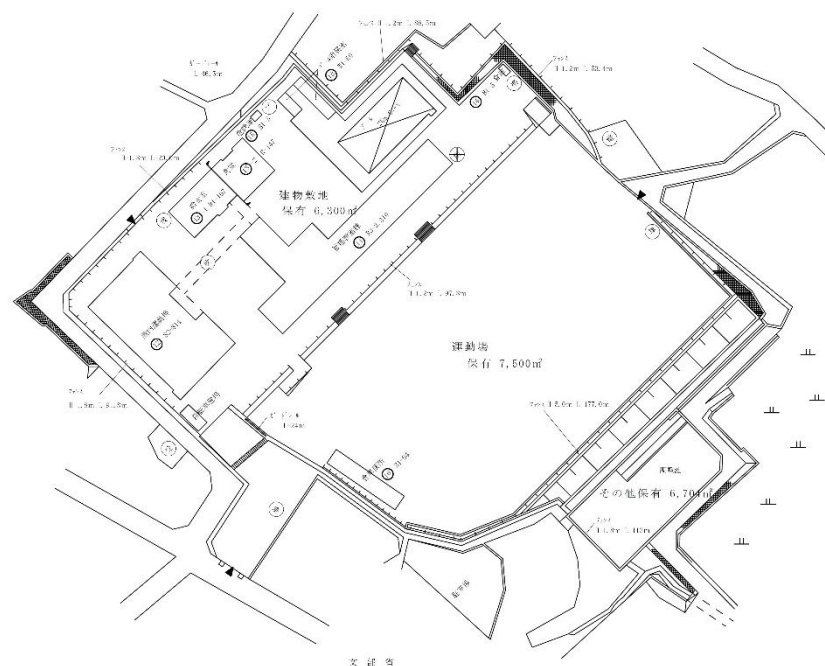
東村小学校について

各施設の規模・構造等

各建物等名称	構造	階数	延べ面積	建築年
管理教室棟	R C造	3階建て	2,319 m ²	1992年
給食棟	R C造	平家建て	314 m ²	1992年
プール	便所・更衣室・機械室あり		25m×6コース	
屋内運動場	S造	2階建て	814 m ²	1992年
グラウンド	—	—	7,500 m ²	
敷地	—	—	17,688 m ²	



- ※ RC造は鉄筋コンクリート造, S造は鉄骨造。
- ※ 上記以外に小規模な倉庫・便所等の建築物あり。
- ※ 敷地の面積にはグラウンドを含む。



東村小学校について

耐震性

全ての建築物に耐震性がある。

注意点

- 屋内運動場は地域の避難場所としての指定がある。
- 地域行事や消防団活動・ソフトボール・フットベースボールなどの地域の活動で屋内運動場やグラウンドを利用しており，閉校後も活動に支障がないように引き続き利用する意向がある。

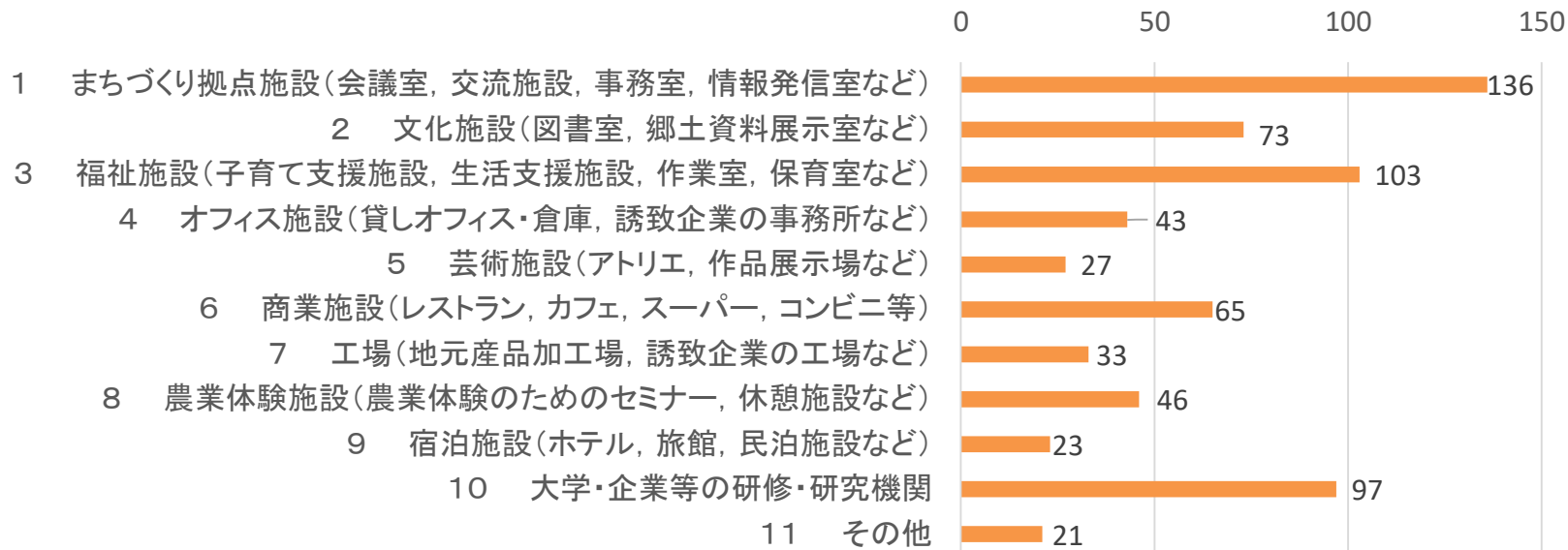


東村小学校について

住民意見(アンケート結果)

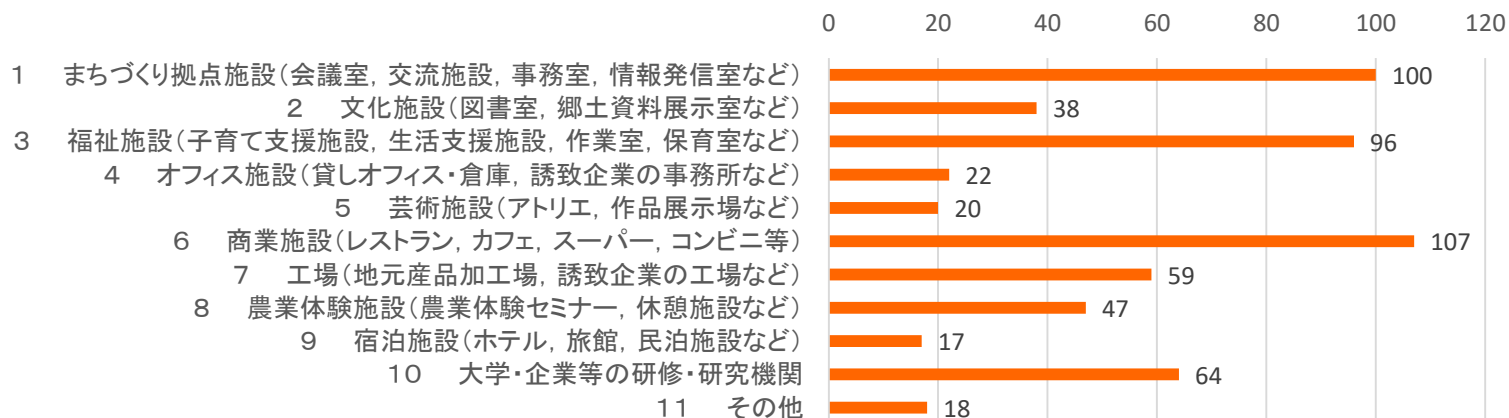
■ 校舎(1階～3階)の利活用方法について

・「まちづくり拠点施設」としての利用を望む声が多く、続いて「福祉施設」、「大学・企業等の研修・研究機関」を望む声が多かった。



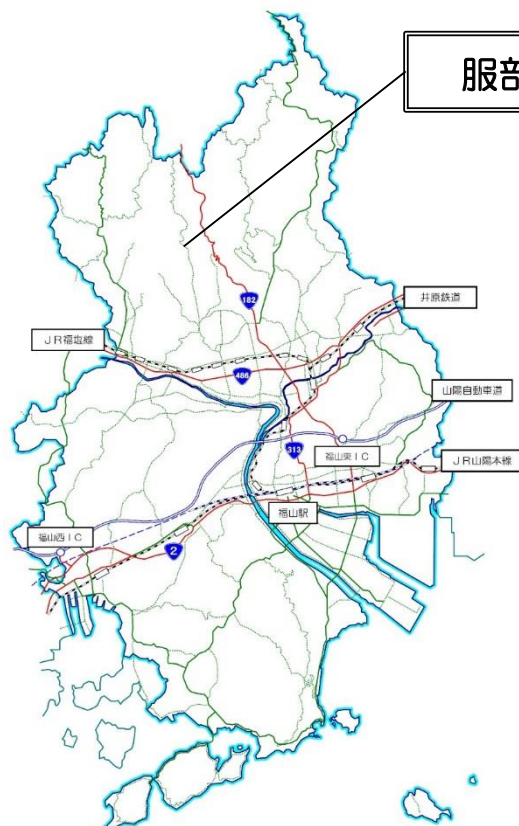
■ 給食室・食堂の利用方法について

・「まちづくり拠点施設」としての利用を望む声が多く、続いて「商業施設」、「福祉施設」を望む声が多かった。



服部小学校について

- 服部学区は、JR福山駅から北西約15kmに位置する。北に蛇円山、南に服部大池があり、地域を南北に貫くように一級河川服部川が流れる約24km²の地域。
- 自然豊かな地域であり、初夏の服部川には源氏ぼたるが乱舞する。「ぼたる」は服部学区のまちづくりのキーワードとなっており、ぼたる祭りの開催やぼたるのための環境保全に取り組んでいる。
- 服部小学校は、2020年(令和2年)4月に駅家東小学校と再編し、駅家東小学校を改修した新たな学校として(仮称)駅家北小学校が開校する。



服部小学校

山陽自動車道 福山東ICから約14km
JR 福塩線 駅家駅から約5km
福山北産業団地から3.0km

人口・世帯等

		福山市	服部学区
世帯数(世帯)		209,148	664
人口(人)		468,380	1,548
内 訳	0～14歳	63,129	139
	15～64歳	273,793	750
	65歳～	131,458	659
高齢化率(%)		28.1	42.6

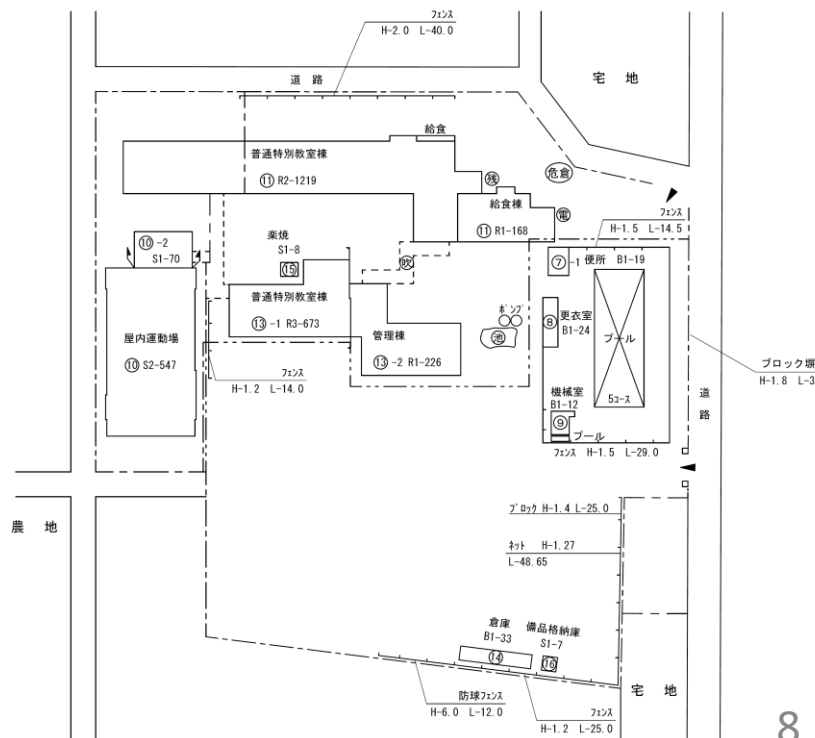
服部小学校について

各施設の規模・構造等

棟名	構造	階数	延べ面積	建築年
普通特別教室棟 1	R C 造	3 階建て	673 m ²	1984 年
管理棟	R C 造	平家建て	226 m ²	1997 年
普通特別教室棟 2	R C 造	2 階建て	1,219 m ²	1980 年
給食棟	R C 造	平家建て	168 m ²	1980 年
プール	便所・更衣室・機械室あり		25m×5 コース	
屋内運動場	S 造	2 階建て	617 m ²	1975 年
グラウンド	—	—	4,850 m ²	
敷地	—	—	8,942 m ²	



- ※ 上記以外に小規模な倉庫・便所等の建築物あり。
- ※ 敷地の面積にはグラウンドを含む。
- ※ 一部民有地あり。
- ※ 屋内運動場は2011年度(平成23年度)に大規模リフレッシュ改修工事実施。



服部小学校について

耐震性

一部(※)を除き、全ての建築物に耐震性がある。

※プールの附属室(便所・更衣室・機械室)は耐震診断しておらず、耐震性が確認できていない。

注意点

- 屋内運動場は地域の避難場所としての指定がある。
- グラウンドの一部は、朝・夕など小学校へ送迎するスクールバスの待合所となる。
- 地域行事や消防団活動・ソフトボール・フットベースボールなどの地域の活動で学校施設を利用しており、閉校後も活動に支障がないように引き続き利用する意向がある。
- 服部小学校跡地利活用等協議会で、校舎の一部を公共施設やホテルなどの自然学習のスペースとしての利活用案も検討中。
- 光ファイバー未整備エリア。 4Gは主要キャリア3社ともエリア内。



服部小学校について

住民意見(アンケート結果)

小学校跡地利活用の方法では、高齢者向けの福祉施設が最も選ばれた。
続いて、まちづくり拠点、スポーツ施設、商業施設、児童向け福祉施設と続いている。

